

船橋 YMCA 通信



No. 95 2017年3月1日

編集 千葉YMCA船橋地域デポ運営委員会 発行人 榎 一光
〒273-0825 船橋市夏見6-6-6 日本基督教団船橋教会内
電話：(047)425-6366 FAX：(043)222-5061



障がい者理解体験教室を5回開催

2017年の1月と2月に合わせて5回の障がい者理解体験教室が開催されました。

1月12日(木)に法典西小学校で、1月19日(木)に法典東小学校で、1月26日(木)に八木が谷小学校で、2月7日(火)に三山東小学校で、2月22日(水)に飯山満小学校で開催しました。

1月12日の法典西小では4年生126名が車いす体験および視覚障がい体験を行いました。

ご協力いただいたボランティアの方々は、車いす生活の方2名、車椅子レクダンス普及会矢車草のメンバー8名、ボランティアたんぽぽのメンバー4名、ボランティアセンターのスタッフ2名と千葉YMCAのボランティア2名でした。



《法典西小の車いす体験の様子です》

車いす体験は、介助される人と介助する人を交互に経験したあと、一人で車いすを操作する体験も行います。

1月19日の法典東小では4年生115名が車いす体験と視覚障がい体験を行いました。

ご協力いただいたボランティアの方々は、車いす生活の方2名、車椅子レクダンス普及会矢車草のメンバー9名、法典地区社協のボランティア4名、

ボランティアセンターのスタッフ2名と千葉YMCAのボランティア2名でした。



《法典東小の視覚障がい体験の様子です》

視覚障がい体験は、アイマスクをして介助者の手の袖を軽くつかんで白杖を使って歩きます。

1月26日の八木が谷小では3年生117名が車いす体験と視覚障がい体験を行いました。

ご協力いただいたボランティアの方々は、車いす生活の方2名、車椅子レクダンス普及会矢車草のメンバー8名、八木が谷地区社協のボランティア4名、ボランティアサロンふなばしのメンバー2名、ボランティアセンターのスタッフ2名と千葉YMCAのボランティア2名でした。



《八木が谷の車いすダンスの様子です》

車いす体験と視覚障がい体験が終わると、矢車草の皆さんの指導で、全員で車いすダンスを踊り

ます。

2月7日の三山東小では、4年生83名が3つのグループに分かれて、車いす体験、視覚障がい体験および高齢者体験を順番に体験しました。

ご協力いただいたボランティアの方々には、車いす生活の方1名、車椅子レクダンス普及会矢車草のメンバー6名、三田習地区社協のボランティア13名、ボランティアセンターのスタッフ1名と千葉YMCAのボランティア2名でした。



《三山東小の高齢者体験の様子です》

高齢者体験は、両手首・両足首に錘をつけて、利き手の肘と利き脚の膝に動きを悪くするサポーターを巻き、白内障を模擬した視野の狭くなるめがねを掛けて、杖をついて障害物の上を歩きます。

2月22日の飯山満小では、5年生134名が車いす体験と高齢者体験を順番に体験しました。

ご協力いただいたボランティアの方々には、車いす生活の方2名、車椅子レクダンス普及会矢車草のメンバー5名、二宮・飯山満地区社協のボランティア9名、ボランティアサロンふなばしのメンバー4名、ボランティアセンターのスタッフ2名と千葉YMCAのボランティア2名でした。



《飯山満小の障がい者の講話の様子です》

体験教室の最後は、日常の生活を車いすで送っている方々から、困っていること、助けてもらって嬉しかったことなどのお話を聞きます。児童た

ちからの質問は、家の中でどうやって炊事や洗濯そして入浴をしているのかという素朴な疑問が多く出ます。

ふなばし市民活動フェア2017へ参加

2月4日(土)に船橋駅前のフェイスビル5階の市民活動サポートセンターで開かれた船橋市主催「ふなばし市民活動フェア2017」に参加してYMCAの情報発信をしました。今年は、来場者が700名を超えたそうですが、ブースに座っていると他のブースの出展者の方々が回ってくるが多かったように感じました。



今回は、千葉YMCAリーダーOGの秋山美樹さんがブースを出して介助犬の紹介をしていました。今後、障がい者理解体験教室と連動して、小・中学生に介助犬の役割と犬に対する接し方を紹介していきたいと思っています。

《ふなばし市民活動フェアのYMCAブース》

船橋YMCA活動記録

船橋YMCAの1月、2月の活動記録です。

- ・1月12日(木) 法典西小障がい者理解体験教室
- ・1月19日(木) 法典東小障がい者理解体験教室
- ・1月25日(水) 千葉YMCA常議員会
- ・1月26日(木) 八木が谷小障がい者理解体験教室
- ・2月4日(土) ふなばし市民活動フェア2017
- ・2月7日(火) 三山東小障がい者理解体験教室
- ・2月22日(水) 飯山満小障がい者理解体験教室

編集後記

障がい者理解体験教室は、2005年に開始して以来これまでに55回開催され、延べ7,500名の小中学生が貴重な体験をし、ご協力頂いたボランティアの方も述べ970名になりました。感謝! (楨)